

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		・基本的に1教室に対し7人程度の利用児で活動しています。集団での活動の場合は参加人数と内容に応じて部屋を変えるなどの対応をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		・法令に必要とされる数を配置しています。今後、療育の充実・向上の為にスタッフの増員配置も検討しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		・構造化はされていますが、バリアフリー化は十分ではありません。教室外のエリアなどは安全面を確保する為、注意書きを入口に提示し誰でもわかりやすいよう工夫をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		・利用児の発達の特性や活動内容を考慮して自由に動ける空間を設定し、支援を行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		・各教室で事業終了後にミーティングを実施し、支援内容の見直しを行うようにしています。全体で周知する課題はその都度、行っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・保護者等向け評価は行っていますが、保護者の意向は十分に反映されていないこともあります。 ・送迎時、相談を受け意向やニーズの把握を行っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		・自己評価を行い、公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	・現在、外部評価が行われていません。今後、実施を検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		・発達検査研修等を定期的に講師から受講しております。以前と比べ、現在は研修の機会が少なくなっている為、研修の機会を増やしていけるよう検討しています。
適	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		・子どもの状況に応じアセスメントを行い、定期的にモニタリング、評価を行い計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		・事業所でのアセスメントツールを使用し、子どもの把握に努めています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		・発達支援、家族支援、地域支援の中から利用児の支援に必要な項目を選択し、具体的な支援内容を設定し支援しています。

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○	・個々に応じた支援計画に沿った支援を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	・利用児の状況をスタッフ同士で共有し、ケース会などのカンファレンスを通して実施しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	・利用児のその日の状態や発達段階などを考慮し、活動内容が固定しないよう支援しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○	・個別支援を中心とした活動内容が多い為、教室内では個別活動が多くなっていますが、部屋を変えるなどして集団での活動も支援しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	・療育前や療育後に職員間で情報共有や支援内容についての話し合いを行っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	・療育後に職員間での話し合いを行っています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	・個々の利用児に合わせて記録を取り、その内容をスタッフ間で共有しています。また利用児の成長に合わせて支援の方法などを検討しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	・モニタリング時に保護者の意向なども聞き取り、その都度、見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	・児童発達支援管理責任者、利用児を担当するスタッフが参画しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	・保育園や幼稚園、子ども発達支援センターや障害福祉課、こども課などと情報共有や相談、報告を行い、適切な支援を行えるよう努めております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		・現在、医療的なケアが必要な利用児や重症心身障害の利用はありません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		・現在、医療的なケアが必要な利用児や重症心身障害の利用はありませんが、協力医療機関との契約を締結し、連絡体制を整えています。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	・引き継ぎの為にサマリーシートなどを用いて連携の体制を整えています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	・就学にあたって小学校や特別支援学校の状況や施設での療育内容について連携し、支援会議等で情報共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	・必要な事例については連携し、助言等を受けていますが研修への参加が十分ではない為、積極的に参加できるよう努めていきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○	・児童発達支援センターと保育園・幼稚園と併用されている利用児も多く、日常的に障がいの無い子どもと、活動する機会があります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○	・高知県発達障害児支援地域協議会の会議等に、機会があれば参加しております。

	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		・療育後、担当スタッフから利用児の様子や状態についてお伝えしています。また直接お会いできない場合には連絡帳に記載しお伝えしています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	<input type="radio"/>		・保護者からの要望も聞かれたが、対応はできておらず、スタッフ間でのペアトレーニングについての意識が低い為、今後改善していきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		・契約時に説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		・ガイドラインに基づき計画を作成し、保護者からの同意を得て実施しています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		・随時、面談や相談を受けれる体制をとっており、相談や助言があった際にはスタッフ間で共有し、支援しています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>		・保護者会を開催できていない為、今後の検討課題です。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		・相談や申し入れがあった際には適切に対応しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		・月1回、お便りを配布し療育内容や活動内容などをお知らせしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		・個人情報の記載がある台帳などは適切に管理しています。また記録などを行うPC端末はパスワードを設定する等の管理をしています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		・写真や絵カードなどを使用し、それぞれの家族に応じた情報伝達ができるよう配慮しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>		・現在、利用児向けの行事や地域に向けた事業運営は行っていません。今後、検討していきます。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		・月1回、避難訓練（地震想定を含む）を行っています。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>		・契約時に保護者から健康情報などをお知らせして頂いています。またその情報を台帳に記載しています。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		・契約時に保護者から健康情報などをお知らせして頂いています。またその情報を台帳に記載し、職員間で情報を共有し対応しています。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		・マニュアルを作成し、報告が速やかに行えるよう対策を行っています。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		・職員向けに虐待防止の研修を実施していますが、外部等の研修には参加できていない為、検討していきます。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>		・職員向けに研修を実施し、身体拘束を行う場合などの内容を共有しています。また保護者への説明も行っています。